

第5回日本ユマニチュード学会総会 口頭発表プログラム



2023年9月23日（土）大講義室（メイン会場）

時間	発表者	ふりがな		演題	ポスター	
13:10～14:30	セッションA『実践報告①：大学・自治体』					
座長：本田 美和子	梨木 恵実子	なしき えみこ	群馬大学大学院保健学研究科	看護学生に対するユマニチュード®をとり入れた老年看護学教育の展開	-	
	安倍 おりえ	あんばい おりえ	群馬大学大学院保健学研究科	群馬大学老年看護学方法論演習におけるユマニチュード®実践の看護学生の学び	-	
	永井 友梨	ながい ゆり	群馬大学大学院保健学科	アイトラッカーによるインストラクターと学生の視線分析のプレテスト	-	
	崎山 恵里那	さきやま えりな	群馬大学大学院保健学研究科	医学生を対象とした拡張現実（AR）によるユマニチュード研修システムの試行	-	
	富久 智徳	とみひさ としのり	福岡市消防局	福岡市消防局におけるユマニチュード教育と今後の展望	-	
	中村 江津子	なかむら えつこ	福岡市福祉局	福岡市におけるユマニチュード®の普及と支援	-	
14:30～15:35	セッションB『実態調査・サポーター養成』					
座長：伊東 美緒	鷺塚 寛子	わしづか ひろこ	富山県立大学看護学部	臨床看護師のユマニチュード®のケア技術に対する意識 ーコミュニケーションが図りにくい患者の看護ー	P4	
	細田 恵莉奈	ほそだ えりな	富山県立大学看護学部	若手看護師の体位変換技術の実践に関する認識の実態 ーユマニチュード®とポジショニングのケア技術ー	P5	
	村上 章	むらかみ あきら	富山県立大学看護学部	ユマニチュード®実践を経た認知症看護認定看護師の認知症イメージの変容に関する質的研究	P6	
	伊藤 裕佳	いとう ゆか	富山県立大学看護学部	臨地実習を担う病棟看護師を対象としたユマニチュード®技法の教育の効果 ー前後のフォーカスグループインタビューからー	-	
	大島 寿美子	おおしま すみこ	一般社団法人 日本ユマニチュード学会	市民・家族のためのユマニチュード®認定サポーター養成講座の開発	P7	

※発表開始時間は目安となります。

発表時間：発表7分+質疑応答3分

※プログラムの進行により開始・終了時間が遅れることがあります。

ポスター発表のみ（教育棟1階 交流ホール） 発表時間：15:00～15:35

P1	竹内 雅代	たけうち まさよ	かみいち総合病院	「出前講座」の実践報告 ～地域住民の自分らしい生活とは～	P1
P2	倉永 佑梨香	くらなが ゆりか	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 ホスピス病棟	嚥下障害・失語がある患者に対するユマニチュードケアの効果について	P2
P3	永井 美保子	ながい みほこ	一般社団法人 日本ユマニチュード学会	ユマニチュードキャラバンの開発と実施ユマニチュードキャラバンの開発と実施	P3

第5回日本ユマニチュード学会総会 口頭発表プログラム



2023年9月23日（土）201中講義室（会場1）

時間	発表者	ふりがな		演題	ポスター	
13:10～14:30	セッションC『事例報告①：入院患者』					
座長：杉本 智波	橋本 絵里	はしもと えり	一般社団法人郡山医師会 郡山市医療介護病院	入院直後から食事拒否があった患者に対する関わりに関する一考察	-	
	泉 香織	いずみ かおり	聖路加国際病院9階西病棟	ユマニチュード®で食べる楽しさを取り戻す	P8	
	田邊 由芙	たなべ ゆう	医療法人社団東山会調布東山病院	がん終末期患者の希望を叶えるユマニチュード®技術を用いたベッド上シャワーの効果	P9	
	峯岸 智恵子	みねぎし ちえこ	医療法人社団東山会調布東山病院	尊厳を守る柱「立つ技術」をどのように継続して実践できたか ーユマニチュード®リーダーとしての関わりー	-	
	信濃 優美	しなの ゆみ	富山県立中央病院	不穏・せん妄症状が続き、落ち着きのない言動のみられた認知症患者との関わり ～ユマニチュードを用いて～	-	
	松井 弘美	まつい ひろみ	富山県立中央病院	夜間せん妄を認める高齢女性への介入 ～マルチモーダル・コミュニケーション技法を意図的に用いて～	-	
14:30～15:35	セッションD『実践報告②：専門職』					
座長：山本 麻理奈	藤岡 菜穂子	ふじおか なおこ	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	急性期病院における医師によるユマニチュード®ケア実践報告	-	
	林 智史	はやし ともふみ	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 総合内科・感染症内科	急性期老年医療に携わる医師を対象とした、人工知能によるビデオ解析を用いた マルチモーダル包括的コミュニケーションスキルトレーニングの効果	-	
	片山 充哉	かたやま みつや	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 総合内科・感染症内科	医師がユマニチュード®を学ぶ意義	P10	
	瀧井 沙織	たきい さおり	社会医療法人三宝会 南港病院	リハ介入時におけるユマニチュード®ケアを用いた実践状況の比較検証	-	
	尾崎 優	おざき すぐる	社会福祉法人岡崎市福祉事業団 中央デイサービスほのぼの	精神科療養病棟におけるユマニチュード®導入による 介護専門職の負担度の変化	-	

※発表開始時間は目安となります。

発表時間：発表7分+質疑応答3分

※プログラムの進行により開始・終了時間が遅れることがあります。

第5回日本ユマニチュード学会総会 口頭発表プログラム



2023年9月23日（土）204中講義室（会場2）

時間	発表者	ふりがな		演題	ポスター
13:10～14:30 セッションE『事例報告②：施設入所者』					
座長：大島 寿美子	香山 壮太	かやま そうた	一般社団法人郡山医師会 郡山市医療介護病院	経鼻経管栄養の自己抜去の課題から経口摂取へ移行した事例報告	-
	藤原 香子	ふじわら よしこ	社会医療法人 三宝会 南港病院	認知症グループホームAでのユマニチュード®の取り組み ～ユマニチュード®の実践と社会生活活動を通して経験した一事例～	-
	西川 あずさ	にしかわ あずさ	社会福祉法人奉優会 港区立特別養護老人ホーム白金の森	拒否的言動のある認知症利用者へユマニチュード®を用いたケアの効果検証	-
	河野 礼子	こうの れいこ	リハビリ型データーサービスリハサロン祖師谷/ 国際医療福祉大学大学院 医療福祉経営専攻 医療福祉ジャーナリズム分野 修士課程1年	統合失調症患者へのユマニチュード®介入効果 ～マルチモーダルの介入をF-SOAIP記録により可視化～	P11
	保坂 伸介	ほさか しんすけ	S O M P O ケア ラヴィーレ町田小野路	ユマニチュード®でTry！！～皆で取り組み「黒子とマスター」～	-
	高橋 大輔	たかはし だいすけ	社会福祉法人麗寿会 ふれあいの麗寿	ユマニチュード®技法に基づく介護実践～ご入居者の行動変化について～	-
14:30～15:35 セッションF『実践報告③：施設内研修』					
座長：安藤 夏子	山本 恵理香	やまもと えりか	聖路加国際病院	ユマニチュード®を病棟で広めるために	-
	今永 正俊	いまなが まさとし	医療法人 博愛会 穎田病院	モデル病棟での4年間の取り組みと評価	-
	宮元 滋宏	みやもと しげひろ	富山県立中央病院	A病院における自己学習によるユマニチュード®教育とその工夫について	-
	砂田 真里	すなだ まり	京都大学医学部附属病院 手術部	ユマニチュード®を意識した手術看護の実践に向けての取り組み ～手術看護の質と看護師のモチベーションの向上を目指して～	-
	清水 俊文	しみず としふみ	社会福祉法人こうほうえん ケアホーム西大井こうほうえん	ユマニチュード®を学び続けるということ～思いから技へ、そしてケアする人になりたい	-

※発表開始時間は目安となります。

発表時間：発表7分+質疑応答3分

※プログラムの進行により開始・終了時間が遅れることがあります。